

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 三次元超短エコー時間MRIによる胆石描出能向上の研究

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 高橋 護 (放射線科・医師)

[研究の概要]

■ 目的・方法 (研究期間も含む)

研究期間：研究承認日から2020年12月31日

目的：MRIによる胆石の診断能向上を目指します。

方法：内視鏡的、あるいは外科的に摘出された胆石の検体を試験管に入れてMRIの特殊な撮影法(超短エコー時間法)にて撮影し、別途成分分析の結果と比較しつつ、描出能の向上を検討します。

■ 対象となる患者さん

2006年1月から2008年12月に内視鏡検査に於いて胆石の摘出を受けられた患者さま並びに手術によって胆石の摘出を受けられた患者さま

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：内視鏡や手術で摘出された胆石

情報：使用しない

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

放射線科 高橋護、一条勝利

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971